

創立 1980年10月8日



ROTARY CLUB OF SAKAI NORTH

第2640地区 堺北ロータリークラブ週報

事務所 〒590-0940 堺市堺区車之町西2丁1番30号 ポピア南海3階302号

Tel (072) 223-2300 番 Fax (072) 223-5005 番

URL : <https://www.sakai-kita.jp/>E-mail : snrc@jasmine.ocn.ne.jp

例会日 毎週金曜日 午後0時30分

例会場 南海グリル 天兆閣別館 4階「ローズ」 Tel: (072) 222-0131 番 (代表)

ガバナー(第2640地区) : 谷 宗光

ガバナー事務所 URL : <http://rid2640g.com/tani/>E-mail : tani@rid2640g.com

会長: 笹山悦夫 幹事: 中田 学 広報委員長: 那須宗弘 編集者: 池田茂雄



四つのテスト 言行はこれに照らしてから 1. 真実かどうか 2. みんなに公平か 3. 好意と友情を深めるか 4. みんなのためになるかどうか

本日の例会

2023年11月17日(金)第2017回

卓話 「IT関係わからないこと
お答えします！」卓話者 株式会社ハイパーメディア
代表取締役 和田 政宏 様今週の歌 「君が代」「奉仕の理想」
「パースデーソング」お客様の紹介・出席報告・会長の時間・
委員会報告・幹事報告・SAA報告

○会員・奥様誕生祝い(11月度)

鶴 啓之会員 田口 隆会員

木畑 明子様

○結婚記念祝い(11月度)

米澤邦明会員 中田 学会員

塩見 守会員 三上尚嘉会員

○皆出席表彰(11月度)

池田茂雄会員(第41回)

次回の例会

2023年11月24日(金)第2018回

卓話 「無知からの出発」

卓話者 城岡 陽志 会員

前回の例会

2023年11月12日(日)第2016回

「2023-24年度 RI 第2640地区大会」

13:00開会(12時~受付)

<11月12日(日)の出席報告>

会員数	29名
出席会員	7名
欠席会員	22名
準会員	0名
ゲスト	0名
ビジター	0名

前々回の例会

2023年10月27日(金)第2015回

卓話 「堺自転車小史」

卓話者 堺市文化財課

非常勤職員 井溪 明 様

紹介者 堀畑 好秀 会員

今週の歌 「我等の生業」「堺北RCの歌」

「赤とんぼ」

お客様の紹介・出席報告・

会長の時間・委員会報告・

幹事報告・SAA報告

<10月27日(金)の出席報告>

会員数	29名
出席会員	17名
欠席会員	12名
準会員	0名
ゲスト	1名
ビジター	0名



世界に希望を生み出そう

2023-24年度 国際ロータリーのテーマ

「世界に希望を生み出そう」

国際ロータリー会長 ゴードンRマッキナリー(スコットランド/サウス・ケイーンズフェリーRC)

卓 話 (10月27日)

「堺自転車小史」

堺市文化財課

非常勤職員 井溪 明 様

紹介者 堀畑 好秀 会員



自転車産業は、堺の近代における主要産業として堺を支えてきました。その一端を見ておきたいと思います。

自転車は、1817年 ドイツのカール・フォン・ドライス男爵によって考案されたドライジーネが原型とされます。この自転車はほとんど木で作られ、重さは18kgで地面を足で蹴って走行するものでしたが、その後の二輪車の発展に大きく寄与しました。その後も欧米で改良が重ねられます。

日本では明治3年(1870)、竹内寅次郎が、当時外人が乗り回していたラントン車をモデルに自転車を作り、それに「自転車」というブランド名を付け販売したのが初めとされるようです。その後、明治23年(1890)、東京上野での、第3回内国勸業博覧会に自転車が出品されます。その翌年には、国友鉄砲鍛冶師がダルマ自転車を製作します。堺では鉄砲鍛冶が明治になって自転車を製作し始めたという説があるようですが、国友のように具体的な証拠となるような歴史的事象がありませんので、詳しいことは不明です。ただ、金属加工の技術を持った多くの人たちが堺には古くから居住し、鉄砲、庖丁を経て自転車にも受け継がれたことは歴史が証明しています。

明治32年(1899)、双輪商店(北川清吉等)自転車の賃貸しを開業、2年後の34年には双輪会主催で、第1回自転車競技会が附洲新田(現大浜公園)で開催されます。さらに桜之町の鉄砲鍛冶近藤某が、はじめて自転車のハンドルやホーク製作を行い始めるので、堺でも自転車にかかわる産業が興ってきていたと思えます。

明治38年(1905)には、高木鉄工所創始者高木幸太郎(明治4:1871生~昭和4:1929歿)が、和歌山から来堺し、浅香工業の職長を勤める傍ら自らも鉄工所を経営し自転車部品を手掛けるようになります。大正3年(1914)には 万代芳太郎が自転車部品(フリーホイール)製造を始め、続いて自転車部品のハブ製造で共栄鉄工所(橋本安弘)・佐野鉄工所(佐野勝造)が量産化を図り、大正6年(1917)には田島兄弟製作所が、自転車の

リムの量産化を開始します。リムは肥下徳十郎(仏教の原点を求めてチベットへ旅立った河口慧海の最大の後援者)が大正2年に開発をしていましたが実用に供せず終わり、これを田島兄弟が譲り受けて実用化し量産を開始したことを、堺の史家中山凡流氏が「堺輪業協会50年史」で記しています。ちなみに、大正2年(1913)の「大阪府統計書」によると、堺の自転車工業は、工場30職人205人でしたが、10年後の12年には106工場、455人、さらに昭和12年には231工場、3877人の職人数となっています。昭和に入ると、自転車産業はまさに堺の主要地場産業となっていたようです。

少し時代は戻りますが、大正7年(1918)、石津の高野長次郎が、足踏回転脱穀機を自転車にヒントを得て発明したとされます。また高野は昭和10年(1935)頃から和田忠雄と共に石津地域を中心に農業水利用に六枚羽根の風車を設計し、地元の野鍛冶中尾正治により多数製作され、昭和60年(1985)頃まで石津地域の風物詩となっていました。

昭和13年(1938)には、向陽町の川崎自転車製作所主人川崎良三考案となる「リntax」が堺の町で誕生します。物の始まり何でも堺、とよく言われますが、このリntaxも加えてもよいかもかもしれませんね。

昭和44年(1969)には、当時全国的にも珍しかった自転車専用道が大道筋2kmにわたり開通します。さすが自転車のまち、と言いたいところですが、モータリゼーションの波に押されて数年で姿を消してしまいます。頑張っつてずっと続けていっておれば、もっと自転車が堺に根付いたのではと思います。堺のまち、特に今も旧市と呼ばれている江戸時代から続く堺のエリヤでは、車が入りにくい細い道も多く、移動や観光には自転車は欠かせないものと言えます。その意味では現在一部の道路で試用されている専用レーンの充実はまちの発展にも一助するものであろうと思われます。

平成4年(1992)、(株)シマノ(大正10年(1921)堺で創業)により、大仙公園に全国初の自転車博物館が開館します。自転車の歴史や文化が様々な形で紹介展示され、さらに公園の一角では変わり種自転車の試乗もできたりして子供たちを中心に賑わいます。自転車博物館は、令和4年(2022)3月に堺東の南向陽町に移転し大リニューアルして、まさに自転車のまち堺の新たなシンボルとして好評を博しているようです。さらに、シクロヴォチェという名で、堺の有志

による観光客を主とした新たな自転車振興の取り組みも進んでいます。

昨今、自転車が新たなブームとして、単なる移動手段だけでなく、風光をゆっくり愛でる楽しみの一つとして活用されてきています。安全に走行できる施設や設備は言うまでもなく、交通ルールを遵守しつつ、自転車がまちや自然に溶け込んでゆくことを願います。

会長の時間(10月27日)

「自転車事故には個人賠償責任保険」

会長 笹山 悦夫



最近、私が受ける交通事故相談で自転車関連事故の相談が増えています。

大阪府下でもこの10年間に、自転車関連事故件数が令和2年から増加しており、全交通事故件数における比率も30%→35%へと高まっています。

堺市では自転車関連の事故がこの6年平均で年間970件発生しており、毎月約80人が負傷している計算になります。

特に、交通事故で自転車が加害者になった場合、大きな問題となります。

自転車には、完備された自賠責保険制度や自動車保険がありません。

なので、「何処に相談すれば良いか分からない」「どのように解決すれば良いか分からない」と、多くの事故当事者は不安の中で苦しんでいるのが現実です。

最大の不安は、賠償金の支払です。この問題をまず解決することが第一です。そのためには①被害実態に即した損害額を把握すること、②その損害額を支払う保険があることを伝えることです。

近年、自転車事故の損害賠償額が高額化しています。

平成25年7月4日の神戸地裁判決で、自転車事故の加害者に9,521万円の損害賠償金支払いを命じたことが話題になりました。

この事故が契機となり「自転車保険」の義務化論議が盛んとなりました。しかし、「自転車保険」に加入していなくても、自転車事故の賠償は、「個人賠償責任保険」による支払が可能なのです。

そもそも「自転車保険」とは、傷害保険に個人賠償責任保険を特約で付けたものなのです。

他にも自動車保険や火災保険の特約、クレジットカードの付帯保険として付けられています。多くの人知らないだけなのです。特約として付けられることがほとんどで、単独で契約されることはほぼありません。自転車事故の損害賠償金支払いでは、火災保険の特約の個人賠償責任保険が多く使われます。

個人賠償責任保険とは、①個人またはその家族が、②日常生活で③誤って④他人にケガをさせたり他人の物を壊したりして、⑤損害賠償金や裁判費用などを負担した場合の損害を補償する保険です。

例えば、保険金支払対象となるのは、私が過去に仕事上で経験した下記のような事故です。

- ・飼犬が他人を噛んでケガをさせた。
- ・子供が駐車場に停めてあった他人の車にキズつけた。
- ・自転車で走行中に歩行者とぶつかり後遺障害を負わせた。
- ・マンションの自宅の風呂場からの水漏れにより、階下の戸室の家財に損害を与えてしまった。

自転車事故を通じて、意外と知られていない個人賠償責任保険をもっと活用できれば、私たちの安心と安全な生活を守ることができることを、改めて痛感しました。

委員会報告

社会奉仕委員会

「"ダメ・ゼッタイ"募金の報告」

社会奉仕委員長 坂田 兼則



10月分の「ダメ・ゼッタイ」募金を今週行いました。

本日は、利品の杜にて購入しました手染めの「手ぬぐい」です。募金金額は11,500円でした。皆様のご協力に感謝いたします。

社会奉仕委員会

「清心寮の子どもたちとの

“ふれあいバーベキュー大会”」

社会奉仕委員長 坂田 兼則

令和5年11月3日(金)文化の日、秋晴れの澄み切った青空のもと、4年ぶりの「清心寮

の子供たちとバーベキュー大会」が開催実施されました。

クラブからは笹山会長はじめ会員家族19名が参加、「清心寮」からは子供たち約30名、先生方10名が参加、総勢59名での開催となりました。当日体調のすぐれない米澤会員も参加してくれて、子供たちが楽しみにしていた「ポン菓子」作ってくれました。又、例年参加くださる自転車で駆けつけてくださいました松岡ファミリー会員（焼肉のたれ等持参）、そして小西幹夫準会員、又笹山会長の友人2名が参加、元奨学生の陳君、心強い事務局坂上さん、坂上さんは当日朝の4時前からご飯を炊き、おにぎりを沢山作ってくれて、子供たちは大喜びで口に運んでいました。坂上さんありがとうございます。今回は当クラブの若手会員が塩見会員、池永会員の2名だけで、あとは後期高齢者(?)だけなので、体力的に多少の不安がありましたが、清心寮の若い先生方や子供たちも準備を手伝ってくれ、非常にスムーズに始まりました。途中、「ポン菓子」を作る時の音が大きいため、クレームがあり2回しかできませんでした。過去に行っていたものでありますが、以前から気になってはいたものの、一般の方々もバーベキューを行っておられるので、次回からは何か別の楽しみを考えなくてはならないかなと思う次第です。

いつもの準備をしてくれました中田会員、塩見会員、又おにぎりの手配から持ち込みまでをしてくれ、又会員間の連絡に翻弄された坂上さん、焼肉のたれ等を寄付して自転車で参加していただいた松岡ファミリー会員、体調不良にもかかわらず「ポン菓子」を作ってくれた米澤会員、そして焼肉用の特別使用の鉄板（約80cm四方・推定80kg）を自作してくれた藤永準会員に感謝です。

参加いただきました皆様、本当にありがとうございました。

又、来年の秋をたのしみに。



SAA 報告(10月27日)

(50音順)

- 池田茂雄会員 3週間ぶりの例会出席ですが、とても元気です。
- 坂田兼則会員 仁徳天皇陵清掃参加、ありがとうございました。11月3日もよろしく。
- 笹山悦夫会員 秋晴れに仁徳陵清掃、お疲れさまでした。久々の会員が一緒になった奉仕活動とても楽しく充実していました。
- 塩見 守会員 井溪様、本日の卓話楽しみにしております。
- 嶽盛和三会員 仁徳清掃、急に欠席、申し訳ありませんでした。井溪先生、卓話楽しみにしております。
- 鶴 啓之会員 17日、地区大会ゴルフコンペで、準優勝いただきました。沢山ハンディーをいただきました。25日京都へ出向いたので、京銘菓あじや餅買ってきました。デザートにお召しあがり下さい。
- 中田 学会員 井溪様、本日の卓話楽しみです。
- 那須宗弘会員 井溪先生、お久しぶりです。今日の卓話を楽しみにしています。
- 平野祥之会員 井溪様、本日は卓話よろしくお願ひ致します。
- 堀畑好秀会員 井溪さん、本日の卓話有難うございます。鉄砲ミュージアムのオープン楽しみです。
- 吉村博勝会員 井溪明様、大変お忙しい中、堺北RCにお越し下さいましてありがとうございます。本日の卓話楽しみにしています。

合計47,000円

2023-24年度 地区大会

11月12日(日) 13:00~

於: スターゲイトホテル関空エアポート

今年度地区大会におきまして当クラブは下記表彰を受けました

- ・ロータリー財団年次基金寄付優秀クラブ
- ・米山記念奨学金寄付優秀クラブ

地区大会ゴルフ大会では

準優勝・・・鶴 啓之会員

第3位・・・北村勝博会員

飛 賞・・・城岡陽志会員が受賞されました